

公益財団法人 新潟市スポーツ協会 賛助会員募集趣意書

時下、皆様にはますますご清栄のこととお喜びを申し上げます。

日ごろより、本協会の事業推進にご理解とご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

本協会は、市民の体力向上を図り、スポーツ精神を養うことを目的とし、昭和42年に31団体が加盟して設立され、生涯スポーツの普及振興と競技力向上に寄与して参りました。

おかげさまで、平成24年には公益財団法人の認定を受け、現在加盟数も50団体を擁するまでに成長いたしました。

さて昨年、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため延期となりました東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。厳しい状況下においても、スポーツを通じて私たちにきっと大きな感動と勇気を与えてくれることでしょう。

本協会では、「新潟からオリンピック選手を出そう!」を合言葉に、ジュニア選手の育成・強化とスポーツの普及・振興、健康寿命の延伸など、スポーツを通じた人づくり、街づくりに取り組んでいます。

今後、事業の充実・発展を図っていくためには、より一層長期的に安定した財政基盤を構築する必要があります。

つきましては、厳しい社会情勢の中恐縮ではありますが、なにとぞ趣旨にご賛同いただき、多くの皆様から賛助会員にご加入いただき、明るく健康で豊かな生活の実現に向け、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年7月吉日

公益財団法人 新潟市スポーツ協会
会長 中原 八 一